

| 事務事業名 |          | 葛生街路灯撤去支援事業                 |             |              |             | 評価区分(事前評価・事後評価) |             |       | 事後評価(A・B表) |      |          |
|-------|----------|-----------------------------|-------------|--------------|-------------|-----------------|-------------|-------|------------|------|----------|
| 政策体系  | 基本目標     | 1 地域の特色を活かした快適なまちづくり        |             |              |             | 事業区分            | 担当組織        | 担当部   | 産業文化部      | 担当課  | 商工・企業誘致課 |
|       | 政策       | 2 住みやすい快適なまちづくり             |             |              |             |                 | 担当係         | 商工振興係 | 担当課長名      | 中里 勇 |          |
|       | 施策       | 2 まちなかの活性化と公共交通網の整備         |             |              |             |                 | 新規事業・継続事業   | 継続事業  |            |      |          |
|       | 基本事業     | 2 地域市街地拠点(田沼駅・葛生駅周辺)の活性化の推進 |             |              |             |                 | 実施計画事業・一般事業 | 一般事業  |            |      |          |
| 予算科目  | 短縮コード    | 会計                          | 款           | 項            | 目           | 予算細事業名          |             |       |            |      |          |
|       | 10613    | 一般                          | 7           | 1            | 2           | 葛生街路灯撤去支援事業     |             |       |            |      |          |
| 事業計画  | 期間限定複数年度 | 事業期間                        | H27年度～H28年度 |              | 根拠法令<br>条例等 | なし              |             |       |            |      |          |
|       |          |                             |             |              | 任意の事業・義務的事业 | 任意の事業           |             |       |            |      |          |
|       |          |                             |             |              | 実施方法        | 直営              |             |       |            |      |          |
|       |          |                             |             |              | 事業分類        | 支援事業            |             |       |            |      |          |
|       |          |                             |             | リーディングプロジェクト | 該当なし        |                 |             |       |            |      |          |
|       |          |                             |             | 市長マニフェスト     | 該当なし        |                 |             |       |            |      |          |

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

|   |   |    |          |          |          |          |          |
|---|---|----|----------|----------|----------|----------|----------|
| 事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)   | 平成27年度実績(平成27年度に行った主な活動内容)                        |    |          |          |          |          |          |
| ・葛生地区内に設置している街路灯の防犯灯への切替えに伴い葛生町街路灯維持管理委員会が平成27年度と平成28年度の2カ年をかけて行う街路灯の撤去工事の費用の50%を市補助金として平成27年度と平成28年度に支出する事業である(撤去費用の負担割合は市50%、葛生町街路灯維持管理委員会20%、町会30%)。   | ・平成27年度は、葛生町街路灯維持管理委員会に街路灯撤去費用の補助として1,655,000円を交付 |    |          |          |          |          |          |
| ・平成26年度までは葛生地区内に設置している街路灯(葛生町街路灯維持管理委員会に管理を委託している223基→防犯灯への切替えにより、平成26年度末には155基となった)の電気料の補助を行い、市管理の3基分の電気料を支出してきたが、平成26年度中に防犯灯への切替えを行ったため、平成27年度より電気料の補助は廃止し、市所有の原人ロード街路灯(28基)及び従来より市管理の一般街路灯(3基)の電気料及び施設賠償保険料等を支 | 活動指標  | 単位 | 25年度(実績) | 26年度(実績) | 27年度(実績) | 28年度(目標) | 29年度(目標) |
|   | 補助金交付回数   | 回  |          |          | 1        | 1        |          |

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

|                        |        |    |          |          |          |          |          |
|------------------------|--------|----|----------|----------|----------|----------|----------|
| ① 市民・来訪者<br>② 葛生地区内街路灯 | 対象指標   | 単位 | 25年度(実績) | 26年度(実績) | 27年度(実績) | 28年度(目標) | 29年度(目標) |
|                        | 人口     | 人  |          |          | 121,522  | 120,683  |          |
|                        | 街路灯撤去数 | 基  |          |          | 76       | 50       |          |

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

|  |           |    |          |          |          |          |          |
|--|-----------|----|----------|----------|----------|----------|----------|
| ① 安全・快適に生活、事業活動を行うことができる。<br>② 安全に撤去工事が行われている。 | 成果指標      | 単位 | 25年度(実績) | 26年度(実績) | 27年度(実績) | 28年度(目標) | 29年度(目標) |
|  | 撤去工事の苦情件数 | 件  |          |          | 0        | 0        |          |

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

|                   |           |    |          |          |          |          |          |
|-------------------|-----------|----|----------|----------|----------|----------|----------|
| 賑わいのあるまちなかになっている。 | 上位成果指標    | 単位 | 25年度(実績) | 26年度(実績) | 27年度(実績) | 28年度(目標) | 29年度(目標) |
|                   | イベントの参加人数 | 人  |          |          | 89,100   | 65,000   |          |

(2) 総事業費の推移・内訳

|            |                |          |          |          |          |          |          |  |
|------------|----------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|--|
| 事業費<br>投入量 | 財源内訳           | 単位       | 25年度(実績) | 26年度(実績) | 27年度(実績) | 28年度(目標) | 29年度(目標) |  |
|            | 国庫支出金          | 千円       |          |          |          |          |          |  |
|            | 県支出金           | 千円       |          |          |          |          |          |  |
|            | 地方債            | 千円       |          |          |          |          |          |  |
|            | その他            | 千円       |          |          |          |          |          |  |
|            | 一般財源           | 千円       |          |          | 1,655    | 1,103    |          |  |
|            | 事業費計(A)        | 千円       |          |          | 1,655    | 1,103    |          |  |
|            | 事業費の内訳         | 千円       | 項目       | 事業費      | 項目       | 事業費      |          |  |
|            |                |          | 補助金      | 1,655    | 補助金      | 1,103    |          |  |
|            | 人件費            | 正規職員従事人数 | 人        |          |          | 1        | 1        |  |
|            | のべ業務時間         | 時間       |          |          | 20       | 20       |          |  |
|            | 人件費計(B)        | 千円       |          |          | 78       | 78       |          |  |
|            | トータルコスト(A)+(B) | 千円       |          |          | 1,733    | 1,181    |          |  |

|       |             |     |       |     |          |     |       |
|-------|-------------|-----|-------|-----|----------|-----|-------|
| 事務事業名 | 葛生街路灯撤去支援事業 | 担当部 | 産業文化部 | 担当課 | 商工・企業誘致課 | 担当係 | 商工振興係 |
|-------|-------------|-----|-------|-----|----------|-----|-------|

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

|  |  |
|--|--|
| ①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？                                    | 旧葛生町において、平成6年に老朽化した街路灯を全て設置し、その管理運営を行うため、平成7年2月に葛生町街路灯維持管理委員会を設置し、同委員会に対して、旧葛生町で電気料の補助を実施し、合併後も引き続き葛生街路灯維持管理事業補助を実施してきたが、平成26年度の街路灯の防犯灯への切替えに伴い、不要となった街路灯の撤去工事を行うことになった。 |
| ②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？ | 葛生庁舎が平成24年1月に移転し、葛生地区のまちなか活性化の取り組みは重要性が増すと考えられる。   |
| ③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？                  | 葛生街路灯維持管理事業について、平成23年2月、補助金等交付検討委員会から、「(他地区では街路灯の補助は実施していないため)他地区との整合性を考えたうえで、防犯灯に対する補助との関連を整理すべきである。」との提言を受けた。  |

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

| 前年度の評価結果 | 評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組 |
|----------|-------------------------|
|          |                         |
|          |                         |
|          |                         |

2. 事務事業の事後評価【Check】

|                 |  |                |  |
|-----------------|--|----------------|--|
| 目的<br>妥当性<br>評価 | ①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？                         | 結びついている        | 理由・改善案<br>この事業を通して、葛生地区内の街路灯の適正な維持管理を図り、市民が安全・快適に生活及び事業活動を行うことができることは、魅力的で住みやすい市街地とすることに結びつくものである。   |
|                 | ②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？         | 委ねている          | 理由・改善案<br>街路灯の撤去工事は平成26年度まで維持管理を委託してきた葛生町街路灯維持管理委員会が行っており、市は撤去費用の一部(50%)を補助として補助金を交付している。  |
|                 | ③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？                            | 妥当である          | 理由・改善案<br>この事業は、市民が安全・快適に生活、事業活動を行うことができるようにするための街路灯撤去支援事業であるため、対象・意図は合っている。   |
| 有効性<br>評価       | ④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？        | 成果向上余地がない      | 理由・改善案<br>街路灯の電気料補助は葛生地区以外では実施しておらず、葛生地区においては街路灯は防犯灯の役割も担っているため、補助金等交付検討委員会の提言も踏まえて、今後の補助の方向性を検討してきたが、平成26年度に佐野市あそ商工会(葛生町街路灯維持管理委員会事務局)・町会と協議し決定したとおり、平成26年度中に街路灯(原人ロード街路灯を除く)を防犯灯に切替えたことに伴い(平成27年度からは電気料の補助は廃止し、原人ロード街路灯と一般街路灯の電気料と施設賠償保険料を支出することになった)、不要となった街路灯の撤去工事に対して補助する事業である。 |
|                 | ⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？ | 類似事務事業はない      | 理由・改善案<br>類似事務事業名  |
|                 | *類似事務事業があれば、名称を記入  |                |  |
| 効率性<br>評価       | ⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？                        | 削減の余地はない       | 理由・改善案<br>葛生町街路灯維持管理委員会に対する撤去費用の一部を補助する補助金であり、削減の余地はなく、人件費についても補助金交付のための事務処理時間であり、削減余地はない。   |
|                 | ⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？           | 受益者負担を求める必要がない | 理由・改善案<br>この事業の受益者は葛生地区内住民であるが、特定された受益者ではないので、受益者負担を求める必要はない。  |
| 総合<br>評価        | ⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)                               |                |  |

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

| (1) 今後の事務事業の方向性  |    | (2) 改革・改善による期待効果  | (3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策 |    |  |     |  |  |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |   |   |    |  |   |   |
|--|----|---|-----------------------------------|----|--|-----|--|--|--|--|----|----|----|----|----|--|--|--|----|--|---|---|----|--|---|---|
| 現状維持(従来通り実施)   |    | 廃止・休止の場合は、記入不要<br>×の領域は改革改善ではない。  |                                   |    |  |     |  |  |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |   |   |    |  |   |   |
| * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。<br>(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) |    | <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> |                                   |    |  | コスト |  |  |  |  | 削減 | 維持 | 増加 | 成果 | 向上 |  |  |  | 維持 |  | ○ | × | 低下 |  | × | × |
|  |    | コスト   |                                   |    |  |     |  |  |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |   |   |    |  |   |   |
|  |    | 削減  | 維持                                | 増加 |  |     |  |  |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |   |   |    |  |   |   |
| 成果   | 向上 |   |                                   |    |  |     |  |  |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |   |   |    |  |   |   |
|  | 維持 |   | ○                                 | ×  |  |     |  |  |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |   |   |    |  |   |   |
|  | 低下 |   | ×                                 | ×  |  |     |  |  |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |   |   |    |  |   |   |
|  |    |   |                                   |    |  |     |  |  |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |   |   |    |  |   |   |